

福島第一原子力発電所 2号機 2号機原子炉建屋西側外壁開口の進捗状況について

2018年4月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. 2号機原子炉建屋西側外壁開口の進捗状況について

TEPCO

- 2号機原子炉建屋西側外壁開口作業を4月16日より開始しました
- 4月16, 17日に調査用コア採取を実施し、建屋内壁面の汚染状況を確認した結果、調査コア9本の内最大で $2.9 \times 10^2 \text{Bq/cm}^2$ であり、入域実績がある原子炉建屋1階の汚染密度と同程度の値であることを確認しました
- 放射性物質濃度を監視しているダストモニタや、敷地境界に設置してあるモニタリングポストにおいて、有意な変動はありませんでした
- 今後、採取したコアは構外に搬出し詳細な分析を行う予定です



コア削孔装置設置状況



コア採取状況

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2. 作業状況について

- 調査用コア採取に伴う、壁面削孔箇所近傍の空間線量率の推移は以下のとおり
 - 削孔開始前 : [下段] 0.45 [中段] 0.5 [上段] 1.00 (単位 : mSv/h)
 - 削孔終了直後 : [下段] 1.00 [中段] 2.5 [上段] 3.00 (単位 : mSv/h)
- 調査箇所は孔塞ぎを実施し、作業開始前と同程度の空間線量率である事を確認



調査用コア採取の作業状況 (全景)



調査用コア採取の状況



調査用コア採取状況



調査箇所の孔塞ぎ状況

3. 今後の西側外壁開口の工程について

- 4月16,17日に調査用コア採取・内壁面調査完了
- 4月18日からコア削孔開始 (4/24現在:約7割完了)

	2017年度		2018年度			
	2月	3月	4月	5月	6月	7月
現場工程※	モックアップ・準備作業		飛散防止剤散布 調査用コア採取・内壁面調査	コア削孔・目地切り	壁解体 (開口部分)	オペレーティング フロア内調査

※今後の作業進捗により、工程は変動する可能性があります

- 2号機使用済燃料プール内の燃料取り出しに向け、原子炉建屋上部の解体を遠隔装置による建屋解体を計画している。そのため、遠隔解体装置の計画検討に必要な情報として、鉄骨トラスが図面情報と相違がないか現場状況を確認しました
現時点では相違がないことを確認したため、引き続き計画検討を進めます
- 確認方法：屋上に設置されている貫通孔を利用し、カメラを建屋内部に挿入し撮影
- 期 間：2018/2/28～2018/3/17（準備期間等含む）



屋根鉄骨トラスと屋根スラブの状況



屋根鉄骨トラスと付属設備の状況